

現在、内外装仕上工事を 進めています。



校舎棟：西側外観イメージ



校舎棟：北側外観イメージ

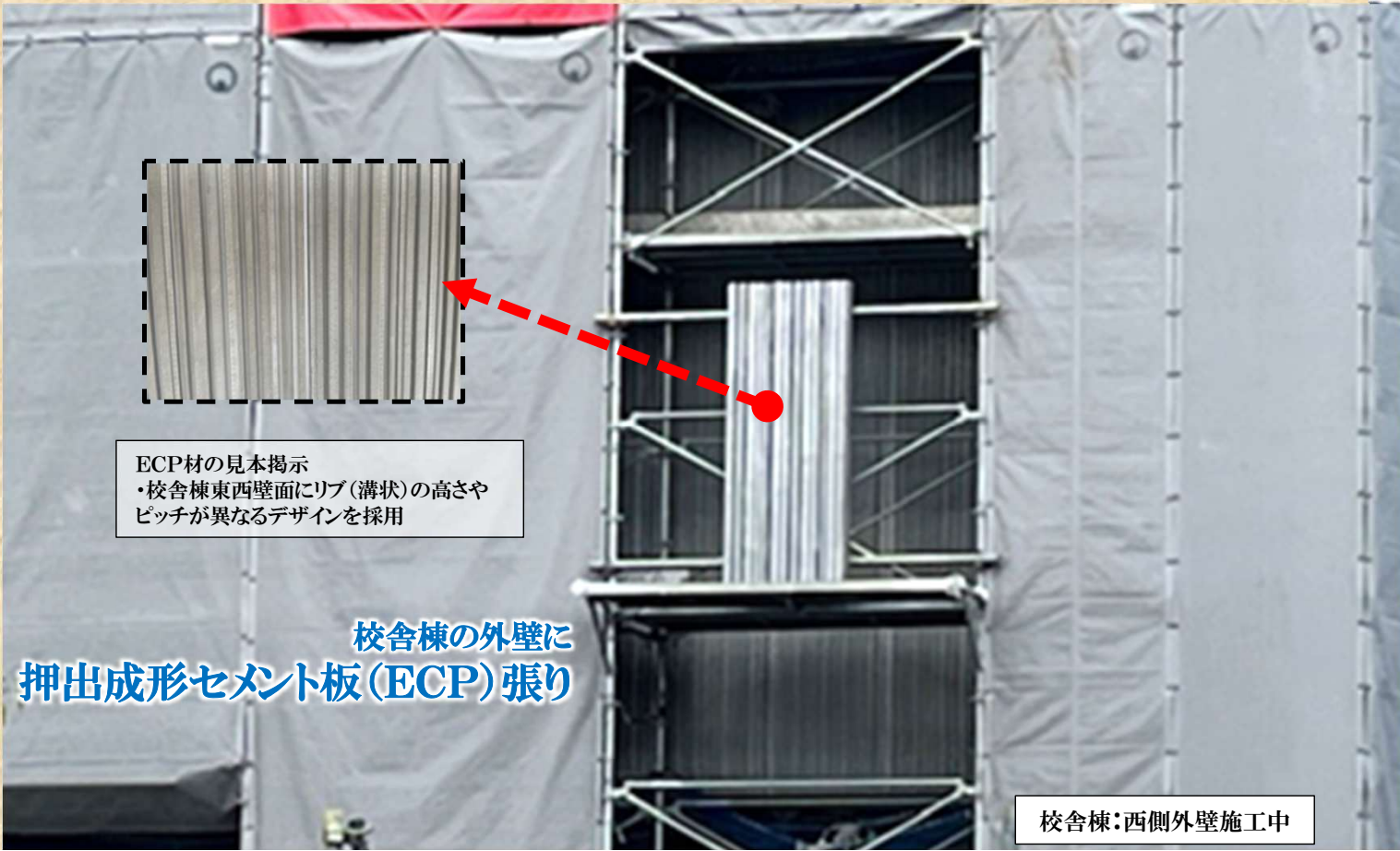
目次	
表紙	P.1
I 工事進捗・施工状況	P.2
II 現場レポート 工事状況	P.3
III 計画情報 外観計画・内装計画	P.5
IV 施工状況写真 お問い合わせ先	P.7



校舎棟：北側テラス斜め外壁施工中

体育館棟：屋根施工中

体育館屋根、校舎棟北側テラス斜め外壁に
ガルバリウム鋼板張り



ECP材の見本掲示
・校舎棟東西壁面にリブ(溝状)の高さや
ピッチが異なるデザインを採用

校舎棟の外壁に
押出成形セメント板(ECP)張り

校舎棟：西側外壁施工中

まちづくりニュースは、周辺住民の皆様、市民の方々に、新設小学校工事の進捗状況をお知らせするとともに、小学校開設に向けての取組に関心を持っていただく事を目的とし、まちづくり会社のホームページで配信します。

編集：一般財団法人川崎市まちづくり公社
協力：山根・野州・ハヤカワ共同企業体
：株式会社 梓設計

ニューズレター創刊号 (Vol.1) では、着手～躯体工事に関する工事の進捗、施工の状況とともに、計画情報として建物配置、動線・平面計画について、ご紹介いたしました。

今回のニューズレター (Vol.2) では、前回の令和6年4月以降から、校舎棟、体育館棟は躯体工事から内外装仕上工事に進み、また、別棟の屋外倉庫棟は6月から着工しましたので、工事の進捗、施工の状況のご報告とともに、計画情報として外観計画・内装計画について、ご紹介いたします。



トピックス

・川崎市立川崎総合科学高等学校デザイン科に校章案の募集を行い、その案を基に決定しました。
 ・デザインは地域全体のつながりを線の重なりで表現しています。右に線が伸びていくデザインには、子どもたちや教職員、地域の皆様との明るい未来への懸け橋になるようにという思いを込めています。

■概略工程表

年	令和5年												令和6年												令和7年			
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
	★4/10契約着手																								★1/15完成予定			
準備・仮設工事	→												→												→			
土工事	→												→												→			
杭工事	→												→												→			
躯体工事	基礎部	→												→												→		
	地上部	→												→												→		
内外装仕上工事													→												→			
外構工事													→												→			
グラウンド整備工事													→												→			

ニューズレターNo.1

今回、ニューズレターNo.2

※校章は、校舎棟西側外壁面に掲示予定

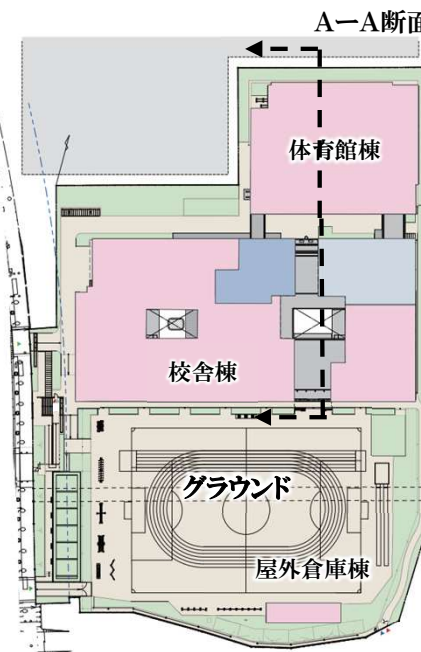


・前面道路の現場仮囲いに横断幕を掲示し、通りがかった方々に学校名周知しています。

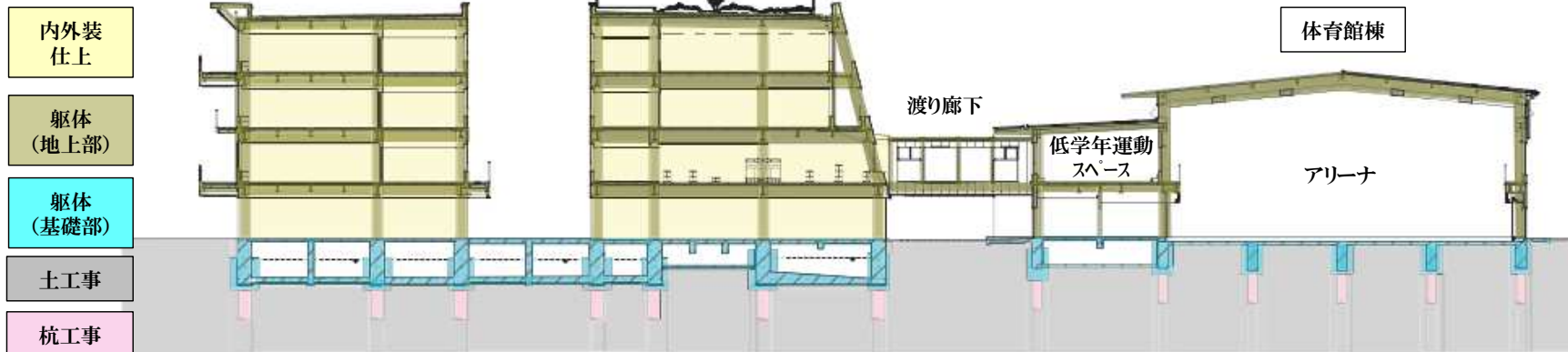
トピックス

市道小倉18号線

前面道路 W=20m



配置図



A-A断面図

令和6年4月～6月 躯体(地上部)工事、内外装仕上工事

校舎棟及び体育館棟 工事状況

- ・鉄骨工事(製品搬入、鉄骨建方、床版デッキプレート敷設、耐火被覆、耐火塗料、ECP下地取付等)
- ・鉄筋、型枠、コンクリート工事(地上部-床版、壁立上り、設備基礎等)
- ・外装材工事(ECP建込)、金属工事(壁:軽量鉄骨下地)
- ・防水工事(屋上アスファルト防水)、建具工事(外部サッシ取付)

屋外倉庫棟 工事状況

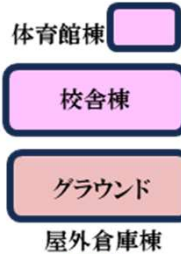
- ・地業・鉄筋工事(根切、捨コン、基礎配筋)



東側屋根根梁



南側1、2階柱・梁



体育館棟 工事状況

【鉄骨工事(体育館棟)】5月～
・柱、梁の鉄骨建方状況



【鉄筋コンクリート工事(体育館棟)】6月
・2階床版鉄筋配筋状況



【鉄骨工事(体育館棟)】6月
・鉄骨溶接:超音波探傷試験

校舎棟 工事状況



【鉄骨工事(校舎棟)】5月～
・耐火塗装、耐火被覆状況



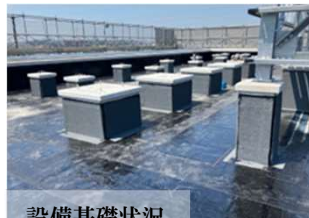
【鉄骨工事(校舎棟)】4月
・鉄骨柱溶接、溶接検査



【金属工事(校舎棟)】6月～
・軽量鉄骨下地取付、開口補強



【鉄骨工事(校舎棟)】6月
・屋上防音フェンス鉄骨建方



設備基礎状況

【防水工事(校舎棟)】6月～
・屋上アスファルト防水

屋外倉庫棟 工事状況

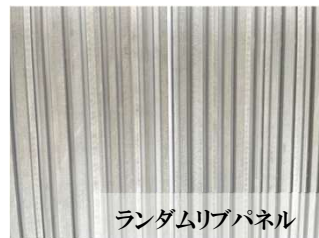


【屋外倉庫】6月～
・根切、捨コン、基礎配筋

ECPとは、押出成形セメント板といいます。

- ・セメント・けい酸質原料と繊維質原料を主原料とした板状のパネル。
- ・小学校では外装材として使用します。力学的性能や耐久性、耐火性能、耐震性能に優れ、塗装、タイルなどの仕上げができます。

POINT



ランダムリブパネル

・リブ形状は、幅:15mm～45mm、
間隔:15mm、高さ:15mm



フラットパネル(素地)

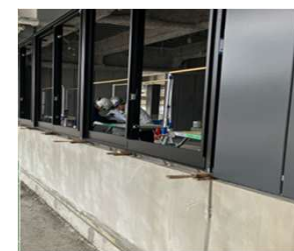
・使用するECPの種類は、フラット
パネルとランダムリブパネルの2種類。
・塗装は、工場塗装と現場塗装



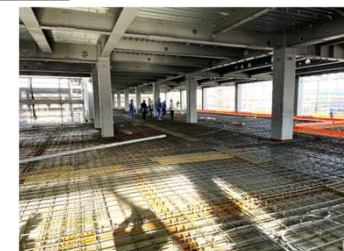
フラットパネル(工場塗装)



【左官工事(校舎棟)】4月～
・1階床下地調整(レベラー)



【建具工事(校舎棟)】6月～
・外部アルミサッシ取付状況



【鉄筋工事(校舎棟)】5月～
・2～R階床デッキプレート敷設
・床版:コンクリート打設状況



令和6年7月～9月 躯体(地上部)工事、内外装仕上工事

校舎棟及び体育館棟 工事状況

(校舎棟)

- 躯体工事(床版、壁立上り、電気・機械設備基礎、太陽光発電・PPA基礎等)
- 内外装仕上工事(床面下地調整、耐火被覆、防水、内外装仕上、建具取付等)

(体育館棟)

- 躯体工事(庇・渡廊下鉄骨建方、床版デッキプレート敷設、床版、壁立上り、屋根、木ブレース取付等)

屋外倉庫棟 工事状況

- 躯体、屋根(防水)、建具工事



体育館棟

校舎棟

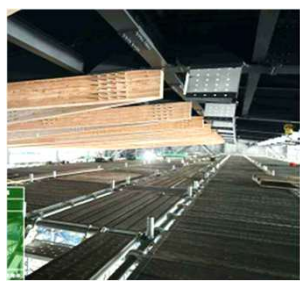
グラウンド

屋外倉庫棟

校舎棟
工事状況

【2階低学年運動スペース(体育館棟)】
• 床版、柱、梁、屋根状況

【屋根工事(体育館棟)8月～】
• ガルバリウム鋼板葺き状況



体育館棟
工事状況

【木工事(体育館棟)8月～】
• 木ブレース取付状況、完了

【建具工事(校舎棟)7月～】
• シャッター取付状況



【内外装工事(校舎棟)7月～】
• 天井ウルトンフォーム(現場発泡)



ECP材と耐火被覆の取付状況

【建具工事(校舎棟)8月～】
• スライディングウォール下地
• 開口部額縁取付



【躯体工事(屋外倉庫棟)7月～】
• 基礎スラブ・土台コンクリート、建方パネル取付状況

ポイント

PPAとは、「太陽光発電導入事業」といいます。(環境局所管)

- 川崎市地球温暖化対策推進基本計画の目標達成に向け、PPA方式により、施設への太陽光発電設備等の導入、運転管理及び維持管理等を行い、同施設の平常時の温暖効果ガス排出を抑制するとともに、市域の再生可能エネルギー導入量を増やすと同時に災害時のエネルギーを確保する。

川崎市地球温暖化対策推進基本計画では、

- 2050年の市域の温暖効果ガス排出量を実質ゼロを目指す
- 2030年度までに温室効果ガス排出量50%削減(2013年度比)、市域の再生可能エネルギー33万kW以上を導入する目標



【太陽光発電設備】イメージ写真
• 太陽の光を集めて、電気をつくります。
• 電気設備工事で発電量10kWを確保します。その他はPPA事業で設置します。



【太陽光発電設備(校舎棟)】
• 屋上設備基礎、架台、防水



【見える化モニター設置】イメージ写真
• 見やすい場所に太陽光発電状況を表示し、地域にも環境学習の取組を発信する。



【防水工事(校舎棟)】6月～
• アスファルト防水施工後、断熱材敷設
• シンダー(保護)コンクリート打設



【内外装工事(校舎棟)7月～】
• 壁石こうボード取付状況



屋外倉庫棟
工事状況



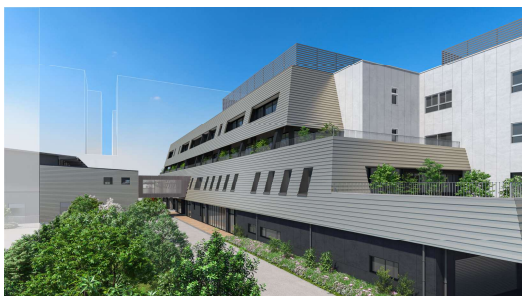
【建具(屋外倉庫棟)8月～】
• アルミサッシ取付状況

●基本方針

- ・「つなぐ」コンセプトに基づき、「クラス間」や「異学年」をつなぐ活動の場を屋外にも創出します。
- ・児童の活動の場となるバルコニーや教科の特色溢れる教科テラス、大人数が集まることができるコンコースなど屋外、半屋外空間を建物各所に設け、児童の多様な活動が現れる外観とします。



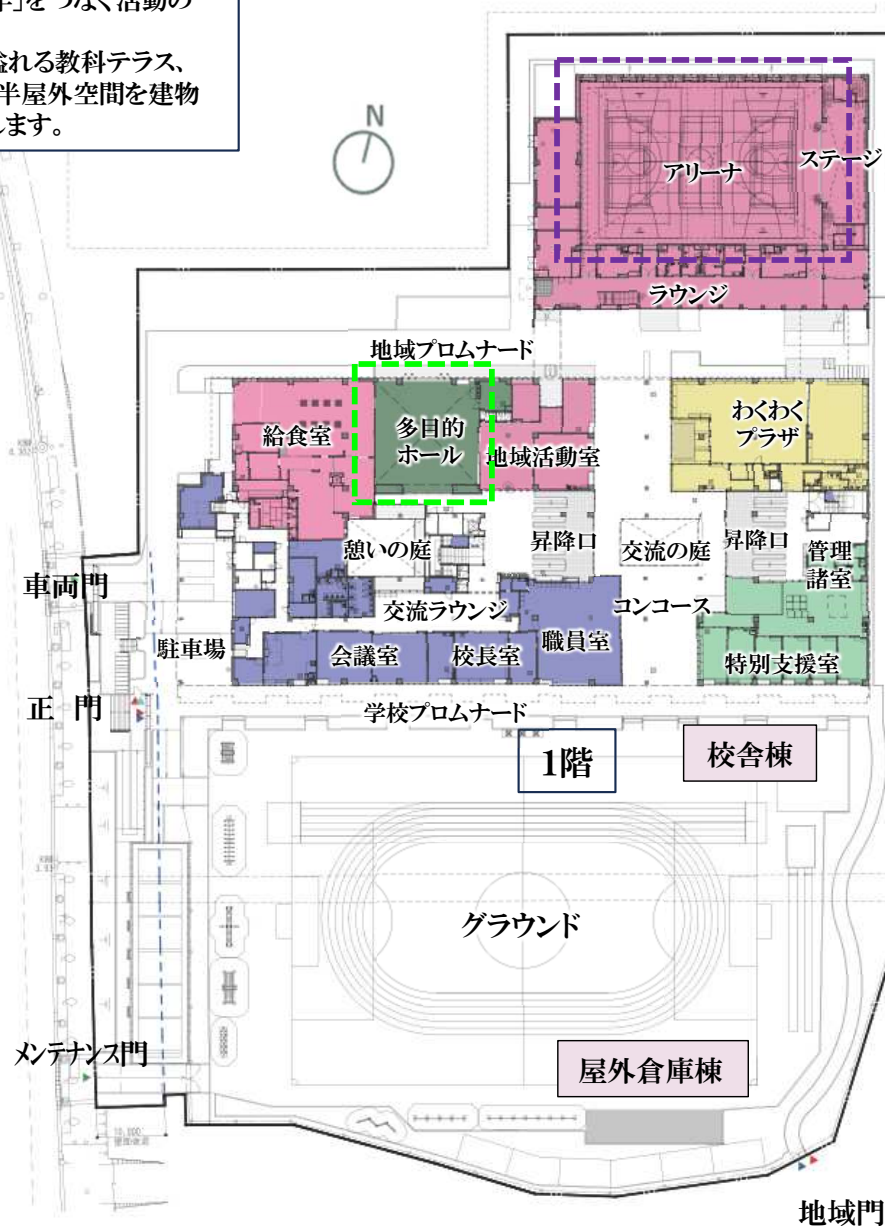
校舎棟南側
・バルコニーが壁面を分節し、全面に児童の多様な活動があらわれる



校舎棟北側
・セットバックし、日影に配慮した外観計画
・地域プロムナードの日照を確保するために配慮



体育館棟南側
・低い軒により圧迫感を低減



●周辺との関係

- ・適度に分節化を図りつつ、小学校としての独自の存在感が感じられる外観を構成します。
- ・児童の活動の場となるバルコニーや、教科の特色溢れる教科テラス、大人数が集まることができるコンコースなど屋外、半屋外空間を建物各所に設け、児童の多様な活動が現れる外観とします。

●活動の場となるバルコニー

- ・普通教室のバルコニーは児童の多様な活動の場として活用します。
- ・バルコニーの一部を拡げることで活動スペースをつくり、理科での植物観察や図工の創作、授業の合間に一息ついたり、運動会などのイベント時には観覧席としても利用できます。
- ・活動スペースによる平面的な凹凸を上下階でずらすことで、視線が抜けて異学年の活動が感じられます。
- ・クラスごとの多様な特色が現れ、立面を彩ります。

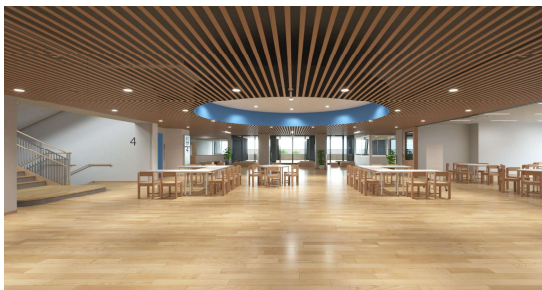


校舎棟南側
・上下階のつながりが感じられる凹凸のあるバルコニー
・光や風を導く開放的なバルコニー

※完成予想図のため、実際と色彩等は異なります

●基本方針

- ・フローリングや木ルーバー等による積極的な木質化を図り、児童にとって温かみのある空間を計画します。
- ・エコボイドや開口部を積極的に設けて日当たりと通風を確保し、心地よい室環境を目指します。併せて上下階とも視線がつながり、抜けのある空間によって児童の活動が垣間見え、異学年交流を促す環境づくりを行います。
- ・従来の移動空間である廊下をオープンスペースやメディアストリートとして、家具の設置や建具の開放が可能な計画により、学習・生活・活動空間として海洋可能な計画とします。



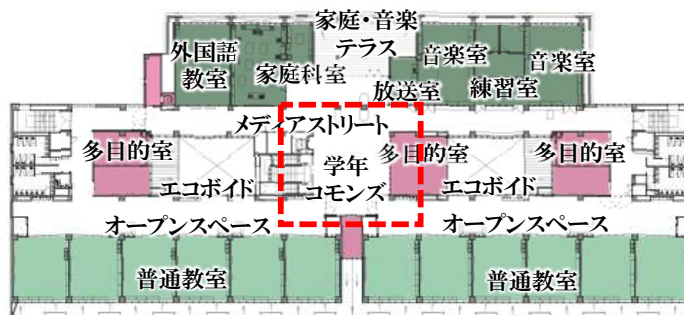
○学年コモンズ+多目的室+中央階段 <2~4階>

- ・建物中央に主動線に隣接して設けることにより、集会やイベント等クラスの垣根を超えた幅広い活動に対応します。
- ・隣接する多目的室は可動間仕切りによりオープンとすることで学年コモンズと一体的な利用が可能な計画とします。
- ・天井の木ルーバーはフロアによってサイズの種類を変化させ、年を重ねるごとに多様化するさまを表現します。

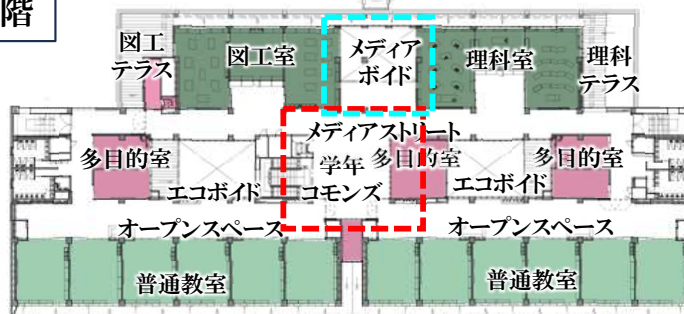


○図書室+メディアストリート <2階>

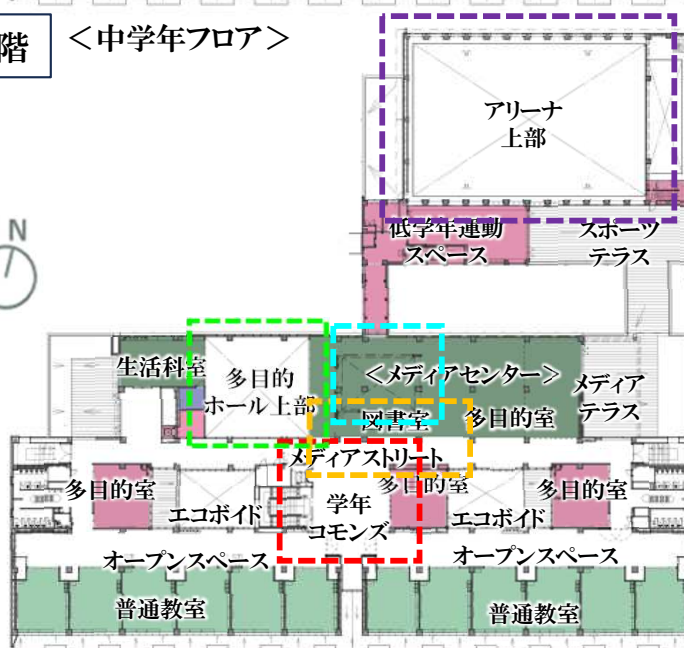
- ・メディアストリートとの仕切りのないオープンタイプの図書室とします。
- ・書架や移動式家具、デンや小上がりによって児童が滞在しやすくなるような落ち着いた空間を計画します。
- ・低書架(3段以下)を主体に構成し、見通しを確保します。



4階 <高学年フロア>



3階 <中学年フロア>



2階 <低学年フロア>

※完成予想図のため、実際と色彩等は異なります



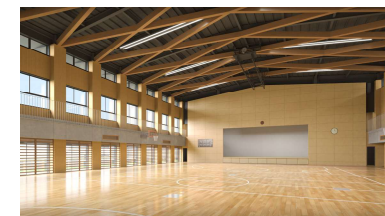
○多目的ホール <1階>

- ・集会や各種イベントに活用が可能で、地域プロムナードや広場等の屋外空間との連携した活動に対応します。
- ・給食室と隣接し、調理の様子を見ることができ、約4学級分の児童と一緒に昼食をとることが可能な計画とします。
- ・高天井により図書室や生活科、メディアストリートとの視線のつながりを確保します。



○図書室+メディアボイド <2~3階>

- ・上階の特別教室ともつながり、学習の中心となるメディアボイドを計画します。
- ・カウンター式を採用し、見通しを確保した司書スペースを計画します。
- ・図書室に隣接した多目的室、メディアテラスは一体的な利用が可能とします。



○積極的に木質化を図ったアリーナ <体育館棟>



校舎棟南側状況写真



全景写真

現場入口南西側から撮影 令和6年8月下旬

敷地東側から撮影 令和6年8月末

■お問合せ先

発注者

工事施工に関すること

学校新設に関すること

一般財団法人川崎市まちづくり公社

山根・野州・ハヤカワ共同企業体 現場事務所

教育委員会事務局教育環境整備推進室学校整備プロジェクト担当

TEL044-211-2504

TEL044-244-4813

TEL044-200-0753